

空き家バンク利用者初！ 国東市での自宅出産！

子育てをするには最高の地。 今しかない子ども中心の生活。

東京にて整骨院を開業していた旦那さんと、幼稚園の先生をしていた奥さんが平成26年4月に豊後高田市との境、国見町西方寺に移住してきた。

都会の生活にはない時間と空間のゆとりを求め、移住先を平成21年ごろから探し、情報収集するようになる。本や、インターネットで気になる移住先へ旅行を兼ね、実際その地を訪れ情報を集めるなどしてきた。そんな中、「田舎暮らしの本」で住みたい田舎ランキングで上位であったお隣の市、豊後高田市が気になるようになり、豊後高田市の情報を集めている時に出会ったのが、何と読むのかも解らない、電車も高速道路も通っていない、何もなさそうな国東市。とある情報で自給自足に適した田舎に、国東市が出ており、なおさら魅力を感じるようになる。国東市についても調べていくと、空き家バンクの物件数が充実しており、気になる物件も数件見つかり、国東市へ物件見学に訪れる事を決める。3件ほど物件を見学し、国東市の風景なども見て回り、自分たちの思い描く田舎暮らしに近い物件が見つかり、国東暮らしが始まる。

国東市で子どもを授かり、今しかない子どもの仕草、成長を、毎日感じられる環境の中で、家族と共にゆっくり流れる時間での生活を送っている。

国東市に来て感じたこと

豊かな自然に囲まれて、子育てをするには最高の地だと思います。しかし、都会とは異なるのが病院事情。

お産を扱う病院が国東市にはない為、杵築市か宇佐市まで行かなくてははいけません。まだ土地勘もなく、私達らしいお産ができる所はないかと調べていくうちに自宅出産をさせてくださる助産師さんの存在を知り、お願いすることにしました。

産後も何かとハプニングはつきものですが、国東市は子育て支援センターが充実しているので、そこで情報を得るなどして慣れない土地での育児の強い味方となっています。

田舎暮らしと言えばご近所付き合い。本当に温かい方々に恵まれて心地よく生活させて頂いています。こちらに来てから“縁”というものを更に感じるようになりました。

仕事は自宅で整体院を続けています。とは言え都会とは人口が異なるので、のんびりペース。予約が入った時以外は、田んぼや畑に出たり、蜂のお世話をしたり、景色を眺めながら昼寝をしたり！山里暮らしを楽しんでいます。

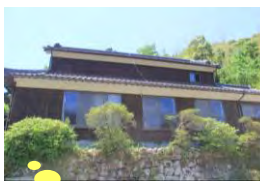
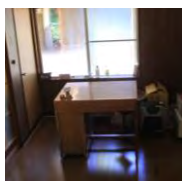


移住を考えている方へ

移住する前は町内会のこと、ご近所付き合いのこと。不安もありましたが、いざ住んでみると都会にはない人との関わりが持てたり、伝統ある行事に参加することができ、良いことの方が多かったです。

そして何より楽しいのが食生活。季節の美味しい野菜に海山の幸。お金をかけなくても、とても贅沢な食事を囲むことができます。生活費が安いですよ。

理想の田舎暮らしをする為にも、自分の経験と直感を信じて地域や家を決めることをお勧めします！自分達が「ピン！」ときたところなら、きっと幸せな生活が待っているはずですよ。



Profile

古川 拓郎 広島県出身
由紀子 静岡県出身
晴

家賃 月1.8万円
リフォーム費用 約100万円
引越費用 13万円

移住年月 平成26年4月

移住前職業 整骨院(自営)

移住元 東京都